

出先で地震が発生したときは・・・

今から11年前の2011年の3月11日、東日本大震災が発生しました。

以前の防災連載でもお伝えしましたが、地震はいつどこで起きるのかわからない災害です。そこで今回は、もしも出先で地震に遭遇したときにとるべき行動について、シチュエーションごとに紹介します。

シチュエーションごとの対処法を把握しましょう！

住宅街にいる場合

門や塀、ガラスなどから離れて身を守りましょう。
また、カバンなどで頭を守りましょう。

ショッピングモールなどの施設にいる場合

ガラスから離れ、頭上にも注意を払い身を守りましょう。揺れが収まったら、施設の係員の指示に従って避難をしましょう。

電車やバスに乗っている場合

つり革や手すりにつかまり、安全を確保しましょう。電車やバスが止まったら、乗務員や運転手の指示に従いましょう。

車を運転している場合

周囲の車や歩行者に注意して、車を左側に寄せて停車しましょう。停車後は、車にキーを付けたまま、車を降りて避難しましょう。

エレベーターの中にいる場合

階のボタンをすべて押し、最初に停止した階で降りましょう。
万が一閉じ込められたら、インターホンを使って中の状況を伝えましょう。

海岸付近にいる場合

津波が発生する可能性があるため、すぐに近くの高台へ避難しましょう。

真鶴町お知らせメールへのご登録を！

町から災害時の情報伝達や防犯情報、防災行政無線の放送内容、新型コロナウイルス感染症に関する情報などを、ご希望の電子メールアドレスへ配信するサービスをしています。本サービスをご利用いただくためには、メールマガジンへの登録が必要です。

※登録方法が不明な場合などは総務防災課にお問い合わせください。

登録者数：1,080人
(令和4年2月15日時点)

PC・スマートフォンの場合

フィーチャーフォン(ガラケー)の場合

※読み取れない場合は、下記アドレスに空メールを送信してください。



t-manazuru@sg-p.jp

☐お問い合わせ 総務防災課 ☎内線323